



* L 7 5 3 1 9 1 2 *

GR DIGITAL III で追加・変更になった機能について

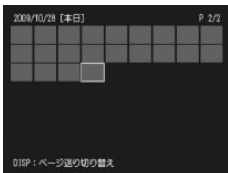
この度は GR DIGITAL III をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書は、付属の「GR DIGITAL III 使用説明書 (カメラ編)」で追加となった機能について説明しています。参照しているページは、「GR DIGITAL III 使用説明書 (カメラ編)」での関連ページです。

1 日付別再生機能の追加

再生モードの一覧表示 (P.37) で 81 コマ表示にしている場合に、再度 (サムネイル表示) ボタンを押すと、日付別表示に変わります。

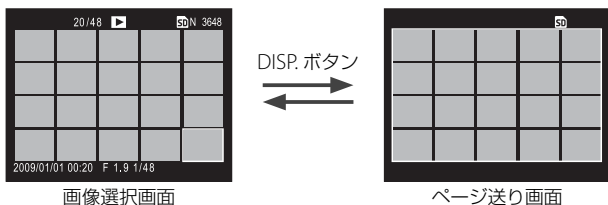
7 日以内に保存された画像には、日付のほかに「本日」、「昨日」または「XX 日前」と表示します。



2 一覧表示 (P.37) 時のページ送り機能の追加

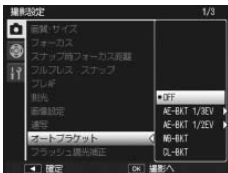
再生モードで一覧表示 (20 コマ表示、81 コマ表示、日付別表示) にしている場合、画像選択画面とページ送り画面を切り替えられるようになりました。

画像選択画面とページ送り画面の切り替えは DISP. ボタンで行います。



5 [オートブラケット] 機能の変更

撮影設定メニュー (P.61) の [オートブラケット] (P.83) の設定項目が一部変更されました。[ON ± 0.3] が [AE-BKT 1/3EV] に、[ON ± 0.5] が [AE-BKT 1/2EV] に変更されます。

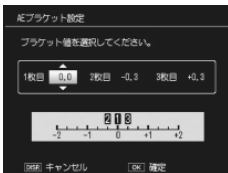


[AE-BKT 1/3EV] または [AE-BKT 1/2EV] を選択すると、露出差を設定して 3 枚の画像を記録できます。

- 1 撮影設定メニューで [オートブラケット] を選択し、 ボタンを押す
- 2 [AE-BKT 1/3EV] または [AE-BKT 1/2EV] を選択し、 ボタンを押す
・露出差設定画面が表示されます。

- 3 ボタンで項目を移動し、 ボタンで値を設定する

- ・ [AE-BKT 1/3EV] の場合は 1/3EV ずつ、[AE-BKT 1/2EV] の場合は 1/2EV ずつ露出差を設定できます。
- ・ 複数の項目で同じ露出値を設定した場合、1 枚のみ撮影されます。

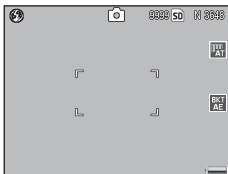


- 4 MENU/OK ボタンを押す

- ・ 設定が完了し、撮影設定メニューに戻ります。

- 5 MENU/OK ボタンを押す、または ボタンを押して MENU/OK ボタンを押す

- ・ オートブラケットを設定すると、画面にはマークが表示されます。



ページ送り画面でページを切り替えるには、以下のように操作します。

20 コマ表示、81 コマ表示時

ボタンを押すか、ADJ. レバーを左右にたおす、またはアップダウンダイヤルを回します。

1 枚表示に戻すには、画像選択画面でファイルを選んでから ADJ. レバーを押すか、 ボタンを 1 回 (20 コマ表示時) または 2 回 (81 コマ表示時) 押しします。

日付別表示時

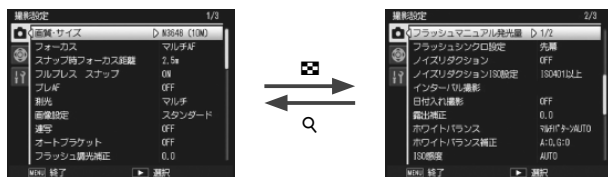
ボタンを押すか、アップダウンダイヤルを回すと、ページ送りできます。
 ボタンを押すか、ADJ. レバーを左右にたおすと、日付送りできます。

1 枚表示に戻すには、画像選択画面でファイルを選んでから ADJ. レバーを押すか、 ボタンを 3 回押しします。

3 メニューのページ送り機能の追加

撮影設定メニュー (P.61)、セットアップメニュー (P.132)、[マイセッティング編集] (P.138) の選択項目を表示している場合、ページを切り替えられるようになりました。

ページの切り替えは、 / ボタンで行います。



4 [スナップ時フォーカス距離] 設定項目の追加

撮影設定メニュー (P.61) の [スナップ時フォーカス距離] (P.73) の設定項目として、[1.5m] が選択できるようになりました。

設定項目				
1m	1.5m	2.5m	5m	∞

6 [ノイズリダクション] 設定項目の追加

撮影設定メニュー (P.61) の [ノイズリダクション] (P.90) の設定項目として、[MAX] が選択できるようになりました。撮影時または再生時の画面に表示されるマークも、選択した設定によって変更されます。

設定項目			
OFF (マークなし)	弱 (NR \downarrow)	強 (NR \downarrow)	MAX (NR \downarrow)

7 [ホワイトバランス] 設定項目の追加・変更

撮影設定メニュー (P.61) の [ホワイトバランス] (P.94) の設定項目が一部変更されました。従来の [白熱灯] が [白熱灯 2] に変更され、[白熱灯 1] が追加されました。

[白熱灯 1] または [白熱灯 2] は白熱灯下での撮影時に使用しますが、[白熱灯 2] は [白熱灯 1] に比べて赤みを残して撮影します。



8 [シャッタースピード自動シフト] 機能の追加

撮影設定メニュー (P.61) に [シャッタースピード自動シフト] 機能が追加されました。

S (シャッタースピード優先) モード (P.49) で、[シャッタースピード自動シフト] を [ON] に設定すると、露出オーバーまたは露出アンダーの場合、カメラが自動的に適正露出が得られるようシャッタースピードを調整します。

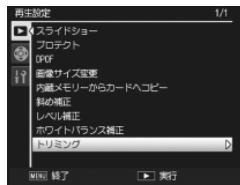


メモ

モードダイヤルを S 以外に合わせているときは、撮影設定メニューに [シャッタースピード自動シフト] は表示されません。

9 [トリミング] 機能の追加

再生設定メニュー (P.107) に [トリミング] 機能が追加されました。[トリミング] では、撮影した静止画をトリミングし、別のファイルとして記録することができます。



再生設定メニューで [トリミング] を選択し、▶ ボタンを押すとトリミング画面が表示されます。トリミングするには、Q ボタンまたは [] ボタンを押してトリミング枠の大きさを指定し、▲▼◀▶ ボタンでトリミング枠の位置を指定します。MENU/OK ボタンを押すと、トリミング後の画像が記録されます。



注意

- ・トリミングできるのは、本カメラで撮影した静止画です。
- ・動画、RAW モードで撮影した画像はトリミングできません。
- ・トリミングを繰り返し実行すると画像を再圧縮するため、画質は劣化します。

メモ

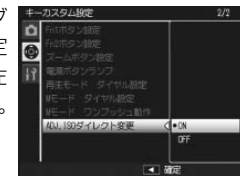
- ・トリミングをキャンセルしたい場合は、DISP. ボタンを押します。
- ・トリミング位置を指定する画面で Fn2 ボタンを押すと、操作方法の説明画面が表示されます。再度 Fn2 ボタンを押すと、元の画面に戻ります。
- ・トリミング位置を指定する画面で ADJ. レバーを押すと、トリミング枠の縦と横の比率を変更できます。トリミングできる縦横比は 4:3 または 1:1 です。3:2 にはトリミングできません。
- ・トリミングすると、画像の圧縮率はすべて Normal になります。
- ・指定できるトリミング枠の大きさは、元画像のサイズによって異なります。

- ・トリミング後の画像サイズは、元画像のサイズと、トリミングの段階 (トリミング枠の大きさ) によって決まります ([トリミング] 画面で最初に表示されるトリミング枠は、2 段階目です。[] ボタンを押すと、1 段階目の枠 (最大枠) になります)。

元画像のサイズ	縦横比 4:3 の場合		縦横比 1:1 の場合	
	トリミングの段階	トリミング後の画像サイズ	トリミングの段階	トリミング後の画像サイズ
F3648(10M) N3648(10M)	1	3264 × 2448	1 ~ 3	2304 × 2304
	2, 3	2592 × 1944	4 ~ 6	1536 × 1536
	4 ~ 6	2048 × 1536	7 ~ 9	960 × 960
	7 ~ 9	1280 × 960	10 ~ 13	480 × 480
F3:2(9M) N3:2(9M)	1, 2	2592 × 1944	1, 2	2304 × 2304
	3 ~ 5	2048 × 1536	3 ~ 5	1536 × 1536
	6 ~ 8	1280 × 960	6 ~ 9	960 × 960
F1:1(7M) N1:1(7M)	1, 2	2592 × 1944	1 ~ 3	2304 × 2304
	3 ~ 5	2048 × 1536	4 ~ 6	1536 × 1536
	6 ~ 8	1280 × 960	7 ~ 9	960 × 960
N3264(8M)	1	3264 × 2448	1, 2	2304 × 2304
	2	2592 × 1944	3 ~ 5	1536 × 1536
	3 ~ 5	2048 × 1536	6 ~ 9	960 × 960
	6 ~ 9	1280 × 960	10 ~ 13	480 × 480
N2592(5M)	1	2592 × 1944	1 ~ 3	1536 × 1536
	2, 3	2048 × 1536	4 ~ 7	960 × 960
	4 ~ 7	1280 × 960	8 ~ 11	480 × 480
	8 ~ 12	640 × 480		
N2048(3M)	1, 2	2048 × 1536	1, 2	1536 × 1536
	3 ~ 6	1280 × 960	3 ~ 6	960 × 960
	7 ~ 10	640 × 480	7 ~ 10	480 × 480
N1280(1M)	1 ~ 3	1280 × 960	1 ~ 3	960 × 960
	4 ~ 8	640 × 480	4 ~ 8	480 × 480
N640(VGA)	1 ~ 4	640 × 480	1 ~ 4	480 × 480

10 [ADJ. ISO ダイレクト変更] 機能の追加

セットアップメニュー (P.132) に [ADJ. ISO ダイレクト変更] 機能が追加されました。[ON] に設定すると、撮影が可能な状態のときに ADJ. レバーを左右にたおして ISO 感度 (P.100) を変更できます。ご購入時の初期設定は [OFF] です。



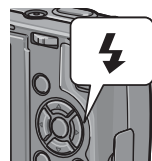
注意

プログラムシフトモード (P.46) または絞り優先モード (P.48) では、シャッターを半押ししている状態でも ISO 感度を変更できます (プログラムシフトモードでは、シャッターボタンを半押しした後に指を離して絞り値とシャッタースピードが表示されている状態でも変更できます)。上記の場合、一度 ISO 感度を変更すると [AUTO]、[AUTO-HI] には戻せません。

11 外部フラッシュ (GF-1) の対応

リコー方式のフラッシュインターフェースに対応しました。外部フラッシュ (GF-1) が TTL 自動調光のフラッシュとして使用できます。GF-1 の詳しい使用方法は、GF-1 の使用説明書や「外部フラッシュ (GF-1) を使う」(P.198) を参照してください。

フラッシュモードは、[] (フラッシュ) ボタンを押して切り替えられます (マニュアル発光モードへは切り替えられません)。マニュアル発光モードへの設定は、GF-1 を操作して設定してください。フラッシュの発光量は、撮影設定メニュー (P.61) の [フラッシュマニュアル発光量] (P.88) で設定できます。



12 その他の変更点

[インターバル撮影] (P.91) 時は、外部フラッシュを接続していても発光しません。内蔵フラッシュを使用してください。